

代表者名	小畑 元	所管部課名	建設交通部建設交通政策課
所在地	北秋田市脇神字藁岱21番地144	設立年月日	平成7年11月16日

【沿革及び県の出資理由】

空港ターミナルビルは公共交通を担う施設であり、高い公共性が求められることから、平成7年県を主体とする地方自治体及び経済界の出資のもと、第3セクター方式の株式会社として設立された。

【出資者】(17年度当初)

(千円、%)

区分	団体数	出資額	構成比
秋田県	1	148,500	30.0
市町村	15	106,500	21.5
その他	21	240,000	48.5
計	37	495,000	100.0

【事業】

主たる業務

1. 空港ターミナルビル及び付帯施設の賃貸業
2. 広告、宣伝業
3. 煙草、郵便切手、収入印紙等の販売
4. 損害保険代理業等役務提供業務

事業実績

(百万円、人)

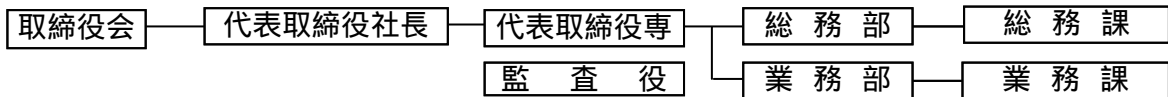
事業名等	14年度	15年度	16年度
不動産事業	224	227	228
付帯事業	30	21	21
国内線搭乗者数	169,342	163,698	160,527

16年度事業概要及び17年度事業計画・目標

16年度事業も堅調に推移、7期連続の単年度黒字を計上した。また空港利用促進活動としてホームページによる地域情報の発信、関係機関と連携し2次アクセスの構築に取り組んだ。17年度もこれまでの経営実績を生かし、黒字体質の維持と経営基盤のさらなる磐石化をめざす。

【組織】

運営機構



役員数

(人)

	取締役	監査役
常勤	1	
内、県OB	1	
非常勤	6	2
内、県OB		
内、県職員	1	
計	7	2
内、県関係者	2	0

職員数

(人)

	人数	備考
正職員	3	正職員平均年齢
内、県OB		40歳
出向職員	1	
内、県職員		
臨時・嘱託	2	正職員平均勤続年数
内、県OB		8年
計	6	
内、県関係者	0	

【財務】

損益状況(16年度)

(百万円)

	金額
経常収入 A	249
受託事業収入	
補助金収入	
自主事業収入	249
運用益収入	
その他	
経常支出 B	192
人件費	41
その他	151
経常損益 C = A - B	57
経常外収入	
経常外支出	18
法人税、住民税及び事業税	17
当期損益	22

(百万円)

県の損失補償額	県の債務保証額
---------	---------

財務状況(16年度末)

(百万円、%)

	金額	構成比
流動資産	96	6.8
固定資産	1,313	93.2
繰延資産		0.0
資産計	1,409	100.0
流動負債	95	6.7
短期借入金	59	4.2
固定負債	757	53.7
長期借入金	735	52.2
引当金等	11	0.8
負債計	863	61.2
資本金	495	35.1
剰余金	51	3.6
資本計	546	38.8
負債・資本計	1,409	100.0

(千円 %)

退職給与引当状況	要支給額	引当額	引当率
	10,765	10,765	100.0%

【県の財政支出】

(千円)

	14年度	15年度	16年度	支出目的・対象事業概要等
補助金				
委託費				
貸付残高	222,234	199,274	176,314	空港ターミナルビルの建設(ふるさと融資)

1 主な経営指標

項目		単位	14年度	15年度	16年度	14-15増減	15-16増減
健全性	自己資本比率	%	30.69	35.97	38.72	5.28	2.75
	借入金依存率	%	65.09	59.55	56.35	5.53	3.20
	流動比率	%	147.13	58.42	101.01	88.71	42.59
収益性	剰余金(欠損金)	千円	6,438	28,886	50,407	22,448	21,521
	経常利益率	%	13.94	15.75	15.55	1.80	0.20
	総資本利益率	%	2.17	2.68	2.75	0.51	0.07
発展性	経常収入額	千円	254,534	248,065	248,958	6,469	893
効率性	総資本回転率		0.16	0.17	0.18	0.01	0.01
	職員1人当たり経常収入	千円	44,267	43,142	43,297	1,125	155
	人件費比率	%	16.70	16.77	16.64	0.07	0.13

2 経営目標の達成状況

経営目標			14年度	15年度	16年度	17年度
経営改善指標	経常利益額 (単位:千円)	目標		20,200	32,500	35,000
		実績	35,493	39,064	38,718	
経営改善指標	借入残高 (単位:千円)	目標		882,500	813,800	735,104
		実績	1,063,444	852,464	793,784	
事業成果指標	営業収入 (単位:千円)	目標		246,500	249,000	250,000
		実績	254,492	247,910	248,957	
	乗降客数 (単位:人)	目標		174,000	168,000	168,000
		実績	169,342	163,698	160,527	

3 経営状況及び課題、経営目標の達成状況についての自己評価

空港の開港に伴い営業開始してから7年目となり業務も順調に推移し6期連続で単年度黒字を計上した。反面、航空旅客は前年度比2%の微減となった。国内及び地域経済の低迷や、航空業界の再編など経営環境は厳しいが黒字体質を維持し、順調な経営状況をてこに、さらなる経営基盤の磐石化に努める。

4 総合評価

概ね安定した経営内容	一層の努力を要する経営内容
乗降客数が減少する中、6期連続の黒字決算は評価できる。 減価償却費の低減と借入金返済による支払利息の減少が利益要素であるが、施設管理費の増加も見込まれるため、今後は自主事業収入の増加をいかに確保するかが重要である。	